

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	橋りょう長寿命化等の戦略的維持管理の推進（期）（防災・安全）													
計画の期間	令和02年度～令和02年度（1年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	広島市													
計画の目標	進行する道路構造物の老朽化に対し、橋梁やトンネルの長寿命化等を効率的・効果的に実施し、戦略的維持管理を推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		54	A	54	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R2末
1	橋梁の耐震化率の向上 耐震補強が必要な道路橋の改善率 (橋梁の耐震化率) = (耐震補強を実施した橋梁数) / (耐震補強が必要な橋梁数 1橋)	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	広島市	直接	広島市	市町村	修繕	西5区草津沼田線	耐震補強 1橋	広島市						54		策定済
											小計						54		
											合計						54		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 担当及び関係課 (道路交通局道路課)	事後評価の実施時期 令和5年2月
	公表の方法 広島市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	事業は完了していないが、令和2年度より道路メンテナンス補助へ移行し、引き続き事業進捗を図っている。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)	
特記事項(今後の方針等)	
耐震補強が未完了の橋梁については、令和2年度より道路メンテナンス事業へ移行し、引き続き耐震補強に取り組んでいく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	橋梁の耐震化率の向上	
	最終目標値	100%
	最終実績値	0%
		現地精査の結果、工事費が増額となることが判明し、計画内での目標値達成とはならなかったが、令和2年度より道路メンテナンス事業へ移行し、引き続き耐震補強に取り組んでいく。